

2010年02月10日

## 京都ノートルダム女子大学と聖マリア女学院高等学校が高大連携に関する協定を締結

京都ノートルダム女子大学(京都市左京区、学長・藪内稔)と聖マリア女学院高等学校(岐阜市福富、校長・玉腰久美子)は、平成22年2月10日(水)午前11時より、聖マリア女学院高等学校にて、「聖マリア女学院高等学校と京都ノートルダム女子大学との連携に関する協定書」の締結、調印を行いました。



●目的 京都ノートルダム女子大学と聖マリア女学院高等学校は、ともにカトリック精神に基づく教育を実践する学校として、相互の教育活動の交流を通して連携・協力を深めることにより、双方の教育目標達成を促進するとともに、高校及び大学における教育の充実と生徒及び学生の資質の向上を図るため、高大連携事業を推進することを目的としています。 ●内容 高大連携事業として、大学教員による高校への出張授業や相互の教員の派遣をはじめ、教育についての情報交換及び協議、大学の授業科目や公開講座への高校生の受け入れ、高校生と大学生との交流、相互の施設・設備の利活用などを行います。